

申立事情説明書(本人以外の申立用)

この書面は、申立書を補充するものです。あてはまる項目の にチェックし空欄には自由に記入して、申立書と一緒に提出してください。秘密は守られますので、ありのままをお書きください。

記入者氏名 裁判所太郎

| | |
|--|--|
| <p>1 本人について、これまでに家庭裁判所に同様の申立てをしたことがありますか。</p> | <p> <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある いつ頃ですか 平成____年____月頃 どの家庭裁判所ですか _____家庭裁判所____支部・出張所 申立てをした人の氏名 _____ </p> |
| <p>2 あなたがこの申立てをすることを、本人は知っていますか。</p> | <p> 知っている。 同意の有無(下記のどれかにチェック) <input type="checkbox"/> 同意している <input type="checkbox"/> 同意していない <input type="checkbox"/> 意向がわからない 知らない。 その理由(下記のどれかにチェック) <input type="checkbox"/> 理解できない <input type="checkbox"/> 本人に不安を与えるなどの影響を考え伝えていない <input type="checkbox"/> 本人が申立てに反対することが予想されるため、伝えないまま申し立てた その他 _____ </p> |
| <p>3 本人の能力、現状について、あてはまるものに、あてはまらないものに×、その時々で違う場合にはをつけてください。</p> <p style="margin-top: 20px;">診断書で障害の程度が最重度あるいは準植物状態に医師のチェックがある場合はこの欄に記入する必要はありません。</p> | <p>【日常動作について】</p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> 介助なしで移動、食事、排泄ができる <input type="checkbox"/> 呼びかけたら視線を向ける <input type="checkbox"/> 意味のある言葉を発する <input checked="" type="checkbox"/> 自分の意思表示ができる </p> <p>【見当識等について】</p> <p> <input type="checkbox"/> 名前が分かる <input checked="" type="checkbox"/> 生年月日が分かる <input checked="" type="checkbox"/> 今日の日付が分かる <input type="checkbox"/> 家族と他人とを識別できる <input type="checkbox"/> 昔のことを覚えている <input checked="" type="checkbox"/> 直近の食事の内容を覚えている <input checked="" type="checkbox"/> 簡単な質問に答えたり、質問したりすることができる </p> <p>【日常生活について】</p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> 1人で買物(お釣りの計算も)ができる <input checked="" type="checkbox"/> 不必要な訪問販売を断れる <input checked="" type="checkbox"/> 生活費や小遣いのやりくりができる <input checked="" type="checkbox"/> 自分の財産の内容を把握している <input checked="" type="checkbox"/> 役所や銀行等で各種手続を行える </p> |
| <p>4 本人の略歴を簡単に記入してください。</p> <p style="margin-top: 20px;">人数はすでに亡くなった方も含め数えてください。</p> | <p>1 本人は <u> 3 </u>人きょうだいの <u> 1 </u>番目です</p> <p>2 主な経歴(最終学歴、職歴、これまでの生活状況など)</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;">本人の経歴を簡単に記入して下さい。</p> <p>3 婚姻歴 なし あり(<u> 1 </u>回)</p> <p>4 子の人数 <u> 2 </u>人(前婚までの子、非嫡出子、養子を含めて)</p> |

| | |
|---|---|
| <p>5 本人の病歴を簡単に記入してください。</p> | <p>1 発症の時期 出生時から 昭(平)23年12月頃 病名 <u>アルツハイマー型認知症</u></p> <p>2 通院,入院,施設入所等の経過</p> <p>----- 本人の通院・入院歴などを簡単に記入して下さい。 -----</p> |
| <p>6 本人の現在の生活状況はどのような状態ですか</p> <p>担当職員欄には,家庭裁判所から連絡する場合に窓口になってくださる医療ソーシャルワーカー相談員,看護師長等の名前と肩書きをご記入ください</p> | <p>自宅で1人で生活している。 介護の有無 家族が訪問するなどして介護している。 介護サービスを受けている。 (要支援状態,要介護状態 区分 1.2.3.4.5) 特に介護を受けていない。</p> <p>自宅または家族の住居で,家族と一緒に生活している。 同居者名 <u>裁判所太郎</u> 本人との関係 <u>長男</u> 病院,老人ホームなどの施設に昭・平___年___月から入所している。 施設,病院の名称 _____ 所在地 〒 _____ 電話 (_____) 主治医 _____ 担当職員 _____</p> <p>本人が施設や病院に入所している場合は,施設などの名称・所在地・電話・主治医・担当職員・面会頻度などについても記入して下さい。</p> <p>面会 候補者 _____ が 週 月 _____ 回程度</p> |
| <p>7 本人の資産,収入の管理状況についてお知らせください</p> | <p>本人の財産の管理は,主に 申立人 候補者(申立人以外が候補者になっている場合) 本人自身 病院,施設 それ以外の親族 _____ その他(_____) が行っています。</p> |
| <p>8 候補者が成年後見人にふさわしい理由をお書きください。(弁護士などの専門家後見人を希望する場合は,その事情や理由)</p> | <p>本人と同居中 他に適任者がいない 親族と協議の結果 すでに本人の財産を管理している その他(以下具体的にお書きください。特に親族間で意見の不一致がある場合は,その事情をご記入ください。)</p> <p>----- 弁護士などの専門家を希望する場合はその事情や理由を記載してください。 -----</p> |
| <p>9 成年後見人,保佐人,又は補助人の候補者に対する本人の意向はどうか。</p> | <p>候補者が選任されることに賛成している。 候補者が選任されることに反対している。 意向がわからない(理解できない場合を含む)。 その他(_____)</p> |
| <p>(後見開始の申立ての場合のみ記入) 10 本人は遺言書を作成していますか。</p> | <p>作成している(保管者: 申立人 _____) 作成していない。 わからない。</p> |

